

金原ニュース

Which season do you like the best?
(あなたはどの季節が一番好きですか?)

この内容で英作文を書きなさい、という問題が高校受験対策でよく出題されますが、みなさんは何て答えるでしょうか。

私は迷いなく”I like spring the best.”と書き始めるでしょう。

今ちょうど街中では桜が満開に咲き、色どりもとても美しいですね。

桜は日本の国花ではありませんが、昔から日本文化に馴染みのある花です。

私は桜の咲く春になると、「日本人に生まれてよかったな～」といつも思います。

さて、そんな桜の咲く季節がやってきましたが、トレスでも4月から年度が変わり、心機一転して集團の英語の授業で使うテキストを変えました！

今まで使っていたウィニングから『Active Study(アクティブスタディー)』を使うことになりましたが、その名の通りこの教材では生徒のみなさんが実際に英語を口に出したり、聞いたり、書いたりする「活動(アクティブ)」をメインに授業を進めていきます。このテキストの魅力は2点！

①リスニング力がものすごくつく！

→今年の2月・3月の千葉県公立高校入試の英語科試験では、前年に比べてリスニングの点数がものすごく上がりました。

去年 21点 →今年 33点

つまり！全体に閉めるリスニングの割合が3割になったというわけですね。

リスニングでどれくらい点数を採れるかが大切になってきています。

②英語が苦手な人も自然と点数が上がる！

→このテキストを数年使っている塾の話を聞くと、英語が苦手な生徒や思うように点数が取れない生徒でも使っている間に点数が伸び、上位層に引けを取らない点数を採れるようになるとのことです。英語が苦手な人だと、ただひたすら英語の問題と向き合い続けるってとても苦痛ですよ。この教材では、耳で聞いて口に出して読むというアクティビティで授業を進めていくので、今まで英語が苦手だった人もちょっと英語に対するイメージが変わるかもしれません。

アクティビティがメインになっているので、保護者の方の中には「それで定期テストの点数を上げることができるの？」と不安に思う方もいらっしゃると思います。

その点に関しては、安心していただけたらと思います。Active Learningの他に『新ワーク』という教科書対応の教材を配布し、この2冊を併用して授業を進めていきますので、学校の定期テスト対策の演習も可能となっております。

様々なことが移り変わる4月。

トレスでも英語の授業形態を一新するという新たな試みを目の前に、講師陣もワクワクしております。今年度もどうぞ宜しくお願い致します。

伊川ニュース

WBCも春の高校野球も終わってしまい、新年度始まったばかりなのに、1年の半分以上終わった気分の伊川です。こんにちは。あとは、夏の高校野球とシーズン・・・お前には野球しかないのか？と思われるのも癪ですので、話題を変えましょう。という訳で、ネットやテレビでも毎日のように批判されているレゴの話題へ。率直に言います。レゴランド高いですよ？？場所も微妙な上に、広さはTDLの5分の1。おまけに子供料金は、TDRやUSJよりも高い・・・この価格設定には納得できません(怒)野球も好きですが、レゴも大好きなんですよ～。レゴは、図形を学ぶ上で視知覚を鍛えることができる教材で、またレゴを外すときに指先も鍛えることができるので、10歳までにやると手先が器用になります！レゴランド、行きたいので価格下げてください！！